

◆セミナー「ライフサイエンス研究推進の政策と課題」開催報告

12月7日開催に開催した「グリーンイノベーション、ライフイノベーション推進に向けた科学技術政策」に引き続き、JBA-JABEX 共同企画による標記政策セミナーを開催した。

ライフイノベーション推進に向けて、基礎的・先導的なライフサイエンスの研究の推進や橋渡し研究の推進、研究支援業務など、ライフサイエンスの総合的な推進政策が重要と言われている。これらの具体的な政策立案に携わっている文部科学省研究振興局ライフサイエンス課のご担当者から政策内容や課題のご説明をお伺い、参加者との意見交換を行った。

石井課長からは、再生医療の実現化、脳科学研究の推進、化合物ライブラリーを活用した創薬等研究基盤の整備、生命動態システム科学研究の推進および植物科学研究の推進に向けた政策の経緯とその課題について説明がなされた。また、渡辺研究振興戦略官からは、橋渡し研究に関する文部科学省のこれまでの取組・成果について紹介があり、がん、認知症、再生医療等に対するアカデミア発の有望な研究シーズを創薬・医療現場で活用するための支援体制構築、実用化につなげるための仕組みの整備が重要である、との説明がなされた。これを受けて、アカデミアとしての評価とそれをどう実用化につなげていくのか、成果の見える化等について、講師と参加者との間で活発な議論が交わされ、大変有意義な意見交換を行うことができた。

今回のセミナーでは、関係省庁の政策立案の実務責任者同士の協働が盛んに行なわれてきたことが大きな驚きとしてわかったことである。また、特に文部科学省の政策立案責任者はアカデミアとの交流・意見交換をしてきたが、研究成果の実用化を促進するために、今後は産業界からもより建設的な意見を是非頂きたいとのことであった。

セミナー終了後に開催された交流懇親会においても、打ち解けた雰囲気の中、引き続き、熱い議論が交わされた。

開催日時：平成23年2月28日（月） セミナー 15:30～17:15

交流懇親会 17:20～18:45

開催場所：(財)バイオインダストリー協会 会議室

参加者：31名（講師、関係者を除く）

内 容：

15:30～16:45 「ライフサイエンスの先導的・基礎的研究推進に向けた政策と課題」

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課長 石井康彦氏

「橋渡し研究の推進を通じた大学の研究成果の実用化の取組み」

文部科学省研究振興局研究振興戦略官（先端医科学研究、放射線医学担当）

渡辺正実氏

16:45～17:15 質疑応答&総合討論

17:20～18:45 交流懇親会



石井康彦課長

渡辺正実戦略官

セミナー風景